

変形性膝関節症に対する再生医療

“ひざの痛み”に対する
「多血小板血漿関節内注射」治療
の有効性を確認する臨床研究に
参加してくださる患者さんを募集しています

「再生医療」とは？

病気やケガで傷ついた組織
や臓器を修復して、病気の
治療や予防するための
医療技術です。



「臨床研究」とは？

人を対象とした病気の治療や
予防などを解明し患者さんの
生活の質の向上を目的とした
医学研究です。

【臨床研究にご参加いただける方】

- ・変形性膝関節症と診断される方
- ・20歳以上80歳未満の方
- ・3か月以上続く膝の痛みがある方
- ・片側の膝のみ治療を要する方

上記以外にもご参加頂くための条件がありますので、参加頂くことができない場合もございます。

詳しくは医師またはスタッフまでお問合せ下さい。

【多血小板血漿関節内注射について】

患者さんご自身の血液を遠心分離後に血小板と血漿成分を抽出し
週に1回、合計3回注射します。

その後は定期的な外来通院で6カ月間経過観察します。

【外来および治療担当】

水戸協同病院 整形外科 万本健生
筑波大学附属病院 整形外科 吉岡友和



ご興味を持たれた方は下記の窓口へお問合せ下さい。
連絡先: 整形外科外来 TEL: 029-853-3912 (平日 8:30~17:15)

